取扱説明書補足資料－日本語

ServerView Suite
ServerView Agents
補足情報

2012/2

002-004

目次

■ はじめに 1
■ 対象バージョン 1
■ 補足情報 1
1 インストール要件 1
1.1 ネットワークポートの設定 1
2 インストール 1
2.1 ダウングレード 1
2.2 関連サービスの停止 2
2.3 snmpd.conf の変更 2
2.4 snmpd.conf の localhost に対するコミュニティ名 2
3 アンインストール 2
3.1 ASR の無効化 2
4 サーバデータの詳細表示(シングルシステムビュー) 3
4.1 ASR の設定 3
5 その他 3
5.1 Agents のサービスの再起動 3
5.2 イベントログのソース名 3
5.3 ブレードサーバの診断情報収集(PrimeCollect) 3
5.4 シスログのソース名 4
5.5 SSL 証明書 4

■ はじめに

本書は、ServerView Agents V5 に関連する以下のマニュアルの補足情報です。本書をお読みになる前に、必ず以下のマニュアルもご覧ください。

- Installation ServerView Agents for Linux (sv-install-linux-agent-jp.pdf)
- Installation ServerView Agents for Windows (sv-install-windows-agent-jp.pdf)
- ServerView System Monitor (sv-ssm-jp.pdf)
- ServerView でのユーザ管理 (user-mgt-jp.pdf)

■ 対象バージョン

本書は、以下のバージョンの ServerView Agents(以下 Agents)を対象にしています。

本書の対象バージョン ： V5.00、V5.01、V5.10、V5.30、V5.50

■ 補足情報

1 インストール要件

▸ Windows

1.1 ネットワークポートの設定

Windows Server 2008 の動的ポート割り当て設定で、開始ポートを変更すると ServerView Operations Manager/Agents が使用するポートと競合し、ServerView Operations Manager、Agents が起動出来なくなる場合があります。開始ポート設定を変更する場合、ServerView Operations Manager/Agents の使用ポートと競合しない様に注意してください。

ServerView Operations Manager/Agents が使用するポートはマニュアル(高セキュリティ PRIMERGY サーバ管理:sm-security-jp.pdf)を参照してください。

2 インストール

▸ Windows/Linux/VMware 共通

2.1 ダウングレード

現在お使いの Agents を、それよりも古いバージョンにダウングレードする場合、一旦現在インストール済みの Agents をアンインストールする必要があります。古いバージョンへのダウングレードインストール(上書きインストール)はできません。

Windows

2.2 関連サービスの停止

次のいずれかのソフトウェアがインストールされ、サービスが起動している場合、Agents のインストール開始前にこれらのサービスを一時停止する必要があります。なお、Agents のインストール終了後はサービスの再開が必要です。

・REMCS エージェント(Windows): F5EP00RMService サービス、REMCS RmAosfB サービス
・HRM/server(Windows): F5EP70_HRM_ctrl サービス
・RAS 支援サービス(Windows): F5EP50 サービス

Linux/VMware

2.3 snmpd.conf の変更

Agents をインストールした後に、snmpd.conf ファイルを編集した場合、編集後に Agents 及び snmpd を再起動する必要があります。

2.4 snmpd.conf の localhost に対するコミュニティ名

snmpd.conf 内の以下の行は削除しないでください。存在しない場合は追加してください。

```
com2sec svSec localhost <コミュニティ名 >
```

この行で指定したコミュニティ名は、Agents が内部アクセスする際に使用されます。

また、ブレードサーバの場合にはマネジメントブレードにアクセスする際にもこの行で指定したコミュニティ名が使用されます。マネジメントブレードでこの行で指定したコミュニティ名でのアクセスを許可するように設定してください。

この行が存在しなかった場合、Agents はコミュニティ名「public」で内部アクセスを行います。このとき、コミュニティ名「public」の通信が許可されていない場合、SNMP 認証エラーが発生します。

3 アンインストール

Windows/Linux/VMware 共通

3.1 ASR の無効化

ASR 機能の設定をしたまま Agents をアンインストールした場合、 予期せぬ原因でサーバがシャットダウンされることがあります。

また、ASR の電源 OFF/ON のスケジュール機能を設定しているサーバから Agents をアンインストール

する場合は、事前に必ず、スケジュール設定を全て無効にしてください。スケジュール設定を有効にしたまま Agents をアンインストールすると、スケジュール機能による電源 OFF が動作し、これによって、サーバの OS をシャットダウンせずに電源 OFF される場合があります。

4 サーバデータの詳細表示(シングルシステムビュー)

▸ Windows/Linux/VMware 共通

4.1 ASR の設定

ASR の設定内容は、ServerView Operations Manager/Agents には保持されません。サーバ本体の BIOS／BMC(RSB／iRMC)に格納されます。

5 その他

▸ Windows

5.1 Agents のサービスの再起動

Agents のサービス(サービス名 :「ServerView Server Control」)を再起動する場合、「SNMP Service」も合わせて再起動する必要があります。

「ServerView Server Control」の再起動に際して、「SNMP Service」の再起動を行わなかった場合、正常にサーバ監視ができない場合があります。

5.2 イベントログのソース名

Agents が OS のイベントログにログを記録する際のソース名は、以下の通りです。尚、ログの種類は全て「アプリケーション」です。

・ServerView Agents
・ServerView Virtualization Management Agents
・ServerView Remote Connector
・ServerView Server Control

▸ Linux/VMware

5.3 ブレードサーバの診断情報収集(PrimeCollect)

ブレードサーバの診断情報収集(PrimeCollect)を実行すると、アーカイブ取得処理によりマネジメントブレード(MMB)に対して、SNMP コミュニティ「public」を使用した SNMP 通信が行なわれます。

このとき、マネジメントブレードで SNMP コミュニティ「public」による SNMP 通信が許可されていない場合、マネジメントブレードに SNMP 通信の認証エラーが記録されます。

この場合、認証エラーを無視するか、マネジメントブレードで SNMP コミュニティ「public」による SNMP 通信を許可する設定を行なってください。

5.4 シスログのソース名

Agents がシスログ(/var/log/messages)にログを格納する際の、ログの先頭文字列は、以下の通りです。

・Serverview:
・srvmagt_scs:
・vmeagt:
・ServerView RemoteConnector:

▸ Windows/Linux/ VMware 共通

5.5 SSL 証明書

監視対象サーバに SSL 証明書が正しくインストールされていない場合、以下のメッセージが記録されることがあります。

－ Windows 環境の場合

イベントログ　アプリケーション
イベント ID 2370
ソース: ServerView Remote Connector
詳細:
IP=xx.xx.xx.xx
SOAP-ENV:Receiver
SSL_ERROR_SSL
error:140890B2:SSL routines:SSL3_GET_CLIENT_CERTIFICATE:no certificate returned
SSL_accept() failed in soap_ssl_accept()

－ Linux/VMWare 環境の場合

システムログ(/var/log/messages)
ServerView Remote Connector[nnnnnn]: WARN2370:
WARN: SSL sends error for the 'handshake tests'. This request will be ignored ! It might be missing encryption or problems with authentications. For more technical information see following data:
IP=::ffff:xx.xx.xx.xx SOAP-ENV:Receiver SSL_ERROR_SSL error:140890B2:SSL routines:SSL3_GET_CLIENT_CERTIFICATE:no certificate returned
SSL_accept() failed in soap_ssl_accept()

xx.xx.xx.xx には IP アドレスがはいります。

SSL 証明書が正しくインストールされていない場合、SVOM からの接続テスト実行結果が一部エラーとなります。また、SVOM から以下の機能を使用することができません。

・PrimeCollect 実行
・オンライン診断実行
・サーバの設定実行
・スレッシュホールドマネージャによるしきい値設定
・パワーモニタによる電力消費データの取得
・アップデートマネージャの情報取得
（監視対象サーバに UpdateAgent がインストールされている場合）

マニュアル「ServerView でのユーザ管理」を参照の上、監視対象サーバに証明書ファイルをインストールしてください。

以上